

教科目標

医療専門課程

鍼灸美容学科（昼間3年制）

養成目的

数千年の歴史を持ち、独自の概念に基づいて発達した鍼灸治療は近年急速に認知されている。欧米でも鍼灸治療の評価は著しく上昇しており、西洋医学を代替・補完する医療として注目されている。また、中医学に基づいた漢方薬との併用治療が有効であることが知られている。

本学科では、予防医学の観点から美容もしくは健康分野に関する知識や技術を習得することで、幅広い分野で活躍できる人材を養成する。さらに地域包括ケアといった多職種連携できる人材育成にも力を入れており、地域社会にて貢献できる人材を養成する。

教育目的（ミッション）

国家資格を取得するに値する知識を有し、臨床において質の高い診察・治療技術や治療根拠を明確に示してチーム医療に参画しうる知識を習得する。幅広い分野での活躍のため、鍼灸のみならず、美容および関連分野の専門知識を習得する。

養成目標（到達目標）

本学科では、鍼灸医学治療を中心として、質の高い理論と技術を有した東洋医学の専門家であるとともに、美容および健康分野の知識や技術を習得することで、新たな分野で活躍でき、鍼灸を応用できる業態を新たに開拓、実践できる鍼灸師を目標とする。

取得目標資格

1. はり師（国家資格）
2. きゅう師（国家資格）
3. J E S C 認定実技審査
4. 東洋療法学校協会はり実技きゅう実技評価
5. アロマセラピー検定
6. サービス接遇実務検定

就職分野

美容鍼灸院（鍼灸整骨院）、病院、クリニック、美容関連施設、福祉施設、スポーツ・健康施設、および鍼灸院開業など。

職種

はり師、きゅう師、美容鍼灸師、エステティシャン、スポーツトレーナー、福祉施設スタッフ、介護スタッフ、病院スタッフなど。